

KRC（溪仁会リハ介護職） 介護職キャリアラダー

2019.4.1

ラダーレベル	I	II	III	IV
ラダー定義	介護職の責任を自覚し、助言を得ながらケアを行う	対象に合わせたケアを自立して行う	多職種と協働しながら持てる力を引き出すケアを行う	リーダーシップを発揮し、よりよいケアを探索し推進する

<p><b>【回復期リハケアの3つの原則】</b></p> <p><b>①基本的ケア10項目</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事は食堂やデイルームに誘導し、経口摂取へのとり組みを推進しよう</li> <li>・二次的合併症を防止し、安全対策を徹底し、可能な限り抑制はやめよう</li> <li>・洗面は洗面所で朝夕、口腔ケアは毎食後実施しよう</li> <li>・他職種と情報の共有化を促進しよう</li> <li>・排泄はトイレに誘導し、おむつは極力使用しないようにしましょう</li> <li>・リハ技術を習得し看護ケアに生かそう</li> <li>・入浴は週2回以上、必ず浴槽に入れるようにしましょう</li> <li>・家族へのケアと介護指導を徹底しよう</li> </ul>	<p><b>②健康の維持管理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・慢性疾患の管理</li> <li>・合併症の管理</li> <li>・生活不活性症候群の管理</li> </ul> <p><b>③セルフケア能力の開発</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体性の回復を支援しよう</li> <li>・学習プロセスを意図的に支</li> </ul>	<p><b>【回復期リハビリ領域の介護職に必要なケア実践 各論】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①ICFを活用した全人的な対象理解と目標の設定</li> <li>②障害への反応と心の回復過程を見守り支えるケア</li> <li>③高次脳機能障害を有する人の理解とケア</li> <li>④摂食・嚥下機能障害を有する人へのケア</li> <li>⑤排泄機能の障害を有する人へのケア</li> <li>⑥認知症を有する人へのケア</li> </ul>
---	---	---

	レベル毎の目標	レベル毎の目標	レベル毎の目標	レベル毎の目標	
ニーズをとらえる力	助言を得てケア対象者や状況（場）のニーズをとらえる	ケア対象者や状況（場）のニーズを自らとらえる	ケア対象者や状況（場）の特性をふまえたニーズをとらえる	ケア対象者や状況（場）を統合しニーズをとらえる	
	<input type="checkbox"/> 助言を受けながらケアの受け手に必要な身体的、精神的、社会的、スピリチャルな側面から必要な情報収集ができる <input type="checkbox"/> ケア対象者の緊急度を状況から察知できる	<input type="checkbox"/> 自立しケア対象者に必要な身体的、精神的、社会的、スピリチャルな側面から必要な情報収集ができる <input type="checkbox"/> ケア対象者の全体像から課題がわかる	<input type="checkbox"/> ケア対象者の個性を踏まえ必要な情報収集ができる <input type="checkbox"/> 優先度の高いニーズがわかる	<input type="checkbox"/> 予測的な状況判断のもと必要な情報収集ができる <input type="checkbox"/> 意図的に収集した情報を統合し、ニーズがわかる	
	<input type="checkbox"/> カルテの内容を理解できる <input type="checkbox"/> 介護計画を立案することができる	<input type="checkbox"/> 根拠に基づいて判断ができる	<input type="checkbox"/> 多職種と情報を共有し、一緒に目標を整理できる <input type="checkbox"/> 個別性のある介護計画を立案することができる	<input type="checkbox"/> ケア対象者のこれからの生活を予測し、必要な介護計画を立案する	
ケアする力	レベル毎の目標	助言を受けながら、心地よく安全なケアを実践する	ケア対象者や状況（場）に合わせたケアを実践する	ケア対象者や状況（場）の特性をふまえたケアを実践する	様々な技術を選択・応用しケアを実践する
	行動目標	<input type="checkbox"/> 指導を受けながら手順に沿ったケアが実施できる <input type="checkbox"/> 排泄ケアを理解し、排泄方法を選択できる	<input type="checkbox"/> 標準的な介護計画に基づきケアを実践できる <input type="checkbox"/> 患者に合わせた排泄ケアを実施できる <input type="checkbox"/> 介護指導を家族に行うことができる	<input type="checkbox"/> ケア対象者の個性に合わせて、適切なケアを実践できる <input type="checkbox"/> レクリエーションを企画し、運営することができる <input type="checkbox"/> 状況に応じ、臨機応変の対応ができる	<input type="checkbox"/> 起こりうる課題や問題に対して予測的および予防的なケアが実践できる <input type="checkbox"/> 行ったケアを評価し、よりよいケアを検討し提供する
協働する力	レベル毎の目標	関係者と情報共有をする	ケアの展開に必要な関係者を特定し、情報交換ができる	ケア対象者やその関係者、多職種と連携ができる	ケア対象者を取り巻く多職種の力を調整し連携できる
	行動目標	<input type="checkbox"/> 助言を受けながらケア対象者を看護していくために必要な情報が何かを考え、その情報を関係者と共有することができる <input type="checkbox"/> 助言を受けながらチームの一員としての役割を理解できる <input type="checkbox"/> 助言を受けながらケアに必要と判断した情報を関係者から収集することができる <input type="checkbox"/> ケアの受け手を取り巻く関係者の多様な価値観を理解できる <input type="checkbox"/> 連絡・報告・相談ができる	<input type="checkbox"/> ケア対象者を取り巻く関係者の立場や役割の違いを理解したうえで、それぞれ積極的に情報交換ができる <input type="checkbox"/> 関係者と必要なコミュニケーションを取ることができる <input type="checkbox"/> ケアの展開に必要な関係者を特定できる <input type="checkbox"/> ケアの方向性や関係者の状況を把握し、情報交換ができる	<input type="checkbox"/> ケア対象者の個別的なニーズに対応するために、その関係者と協力し合いながら多職種連携を進めていくことができる <input type="checkbox"/> ケア対象者とケアについて意見交換ができる <input type="checkbox"/> 積極的に多職種に働きかけ、協力を求めることができる	<input type="checkbox"/> ケア対象者がおかれている状況（場）を広くとらえ、結果を予測しながら多職種連携の必要性を見極め、主体的に多職種と協力し合うことができる <input type="checkbox"/> 多職種間の連携が機能するように調整できる <input type="checkbox"/> 多職種の活力を維持・向上させる関わりができる
主体性を支える力	レベル毎の目標	ケア対象者や周囲の人々の意向を知ることができる	ケア対象者や周囲の人々の意向を確認することができる	ケア対象者や周囲の人々の意向と一緒に考え引き出すことができる	ケア対象者や周囲の人々の主体性を意図的に引き出し活用できる
	行動目標	<input type="checkbox"/> ケア対象者や周囲の人々の背景を知り、生活の意向、その人らしさを知ることができる <input type="checkbox"/> 確認した思いや考え、希望をケアに関連づけることができる	<input type="checkbox"/> ケア対象者や周囲の人々の思いや考え、希望を意図的に確認することができる <input type="checkbox"/> 確認した思いや考え、希望をケアに関連づけることができる	<input type="checkbox"/> ケア対象者や周囲の人々の意向を引き出すために必要な情報を提供できる <input type="checkbox"/> ケア対象者や周囲の人々の意向の違いを多職種と共有する	<input type="checkbox"/> ケア対象者や周囲の人々の主体性を引き出し、生活やケアに活かす
組織的役割遂行能	レベル毎の目標	助言を受けながらメンバーの役割を果たす	メンバーとして自立し役割を果たす	職種のリーダーとして役割を遂行する	部署や院内の組織活動において（会議・委員会）の役割を果たす
	行動目標	<input type="checkbox"/> 職務規程や行動基準に沿った行動をとることができる <input type="checkbox"/> チーム目標を理解し、任された役割を認識し行動することができる	<input type="checkbox"/> 部署の目標達成に向けた活動を推進する <input type="checkbox"/> 日々の介護業務においてリーダーシップがとれる <input type="checkbox"/> 新しいスタッフに対し支援を行う	<input type="checkbox"/> 職務規程や行動基準について指導できる <input type="checkbox"/> 多職種とコミュニケーションをとり、チームの状況に応じた対応ができる <input type="checkbox"/> スタッフと学び合う場に参画する	<input type="checkbox"/> 病院や部署の方針を達成させるため、管理者と共に活動に参画する <input type="checkbox"/> チームの問題に気づき、目標に向け全体に関わり、調整し、活動する <input type="checkbox"/> 自己学習を深め、学習を活性化させるように関わる
自己教育力	レベル毎の目標	助言を受けながら自己の課題を認め、学習に取り組むことができる	自己の課題達成に向け積極的に学習活動を展開する	自己の学習活動を推進する	自己のキャリアビジョンを持ちながら成長する
	行動目標	<input type="checkbox"/> 自分の行動をふり返り、助言を受けながら自分の課題を認識する <input type="checkbox"/> 学習の機会に参加し活用する <input type="checkbox"/> 目標管理を理解し活用する	<input type="checkbox"/> 実践しながら、状況をふり返ることができる <input type="checkbox"/> 他者の意見に素直に耳を傾け改善する <input type="checkbox"/> 学習したことを実践に活かす	<input type="checkbox"/> 他者からの評価を活かし、改善に向かうよう活動する <input type="checkbox"/> 事例研究（実践評価）活動を行う	<input type="checkbox"/> 内省力を高め、自ら改善活動を続ける <input type="checkbox"/> 学習活動や研究活動を続け、よりよいケアを探索する